ほらっ、見て！会場すべてが同じ花色に包まれたセミスイートな空間に

ゲストテーブルにも、メインテーブルと同じバラのまあるいキャンドルアレンジを。ゲストが一体感を感じてくれます。こちらのリボンは細身で上品に。

キャンドルスタンドも同じモチーフで飾りました。クリスタルシャンデリアの輝きで、かわいらしさのなかにも、ウエディングらしい高級感を漂わせて。

夜のパーティではメイン&ゲストテーブルのキャンドルに灯りを灯します。花とリボンとの計算されたバランスが、洗練された雰囲気を生み出しています。

banquet
バンケット

116ページのメインテーブルと同じ、愛らしいまん丸アレンジをあちらこちらにちりばめ、会場全体を"大人Cawaii"イメージで包み込みます。この器とリボン、じつはKAORUKOさんの手作り。女性がかわいいと思う絶妙の色と形です。●バラ（アプリコットファンデーション、ダーリンほか）、イングリッシュローズ（アンブリッジローズ）、アジサイなど

bouquet
ブーケ

129／お色直しのブーケも"大人Cawaii"。KAORUKOのロゴ入りリボンがアクセントです。軽に淡いピンクが入ったドレス（p117）が引き立つように、会場の花より一段色みを抑えています。全身をトータルコーディネイトした花嫁は、まるで花の精のよう。●バラ（ダーリン、カフェラテ、ベンデラ）　周年　6万8250円〈カオルコ〉

●キャプションの最後に、ブーケオーダーが可能な時期と価格ブトーア・相込み1人（2で割付のアトリエ名を記しています。ただし、時間や価格は可能なときには異なることがあるますので、目安とお考えください。
●ブーケのオーダー方法は150ページをご覧ください。

Theme Wedding Otona Cawaii

entrance
エントランス

ゲストをふたりの世界に誘う、大切なスタート地点。ここからテーマを強く印象づけます。左・階段のキャンドルにはテーマカラーの2色のリボンを。バラの花びらを敷いて。下・ドアの上にはリースとパールにバラをちりばめて。

garden
ガーデン

バンケットのガーデンはゲストの憩いのスペース。ここには存在感のあるアレンジを配して、テーマをより印象づけるように世界観を作り込みます。イスにもリボンを結ぶとエレガント。

chapel
チャペル

左・キャンドルでエントランスからイメージをつないで。装花はバンケットと同じ色形に。
128（下）／挙式ではKAORUKOさんオリジナル、ユリの揺れるブーケを手に。●ユリ（カサブランカ）、デンファレ、アジサイなど　周年　11万250円〈カオルコ〉

秘訣は全体の色を統一しキーアイテムを作ること

女性はいくつになってもかわいいものが大好き。そんな女性ゲストたちが、目にした瞬間思わず歓声をあげる。そうした魔力をもつのが、"大人Cawaii"ウエディングです。ポイントになるのはやはり「色」。

装花のメインは淡いピンク系のバラ。甘い色使いはとても愛らしいけれど、ともすると子どもっぽく見えることがあります。それを大人の女性らしく、品よく知的に仕上げるのが、アクセントのチョコレート色。エントランスからバンケットまで、すべての装花を、この2色をメインにまとめることで、会場全体が同じテイストになるのです。

もうひとつのポイントが「キーアイテム」。リボンというアイテムをさまざまなシーンで繰り返し使い、かわいらしさを印象づけながら統一感を感じさせます。

ゲストに1日、夢の世界で楽しんでいただくテーマウエディング。山本さんご夫妻の友人にも「今まででいちばん素敵な結婚式だったわ」と大好評でした。